

AI・IoT等先端ツール活用DX推進事業 (中小企業先進的取組等支援補助金)

令和2年度AI・IoT、ロボティクス等先端技術利活用促進事業

AI・IoT等の先端技術を活用して生産性向上を図る事業者に対して技術導入経費を補助することで支援します。

補助対象者等

- 対象者
中小企業・小規模事業者等
- 対象事業
以下の技術を活用して事業活動の生産性向上を図る事業
 - (1) IoTの活用
センサを活用したモノのインターネットへの接続による、生産工程等の遠隔管理の実現や、データ収集の自動化等
 - (2) AIの活用
収集データの分析・予測の自動化による業務効率化の実現等

補助率等

- 補助率 2分の1以内
- 補助金額 AIの活用 200万円以内、IoTの活用 100万円以内
- 対象経費 県内ベンダーへの開発外注費

公募期間

募集開始 令和2年7月6日(月)
1次〆切 8月14日(金)
2次〆切 9月25日(金)
3次〆切 10月30日(金)

※予算の状況により、1次〆切又は2次〆切で募集を終了する場合があります。

想定事業例



【IoTの活用】

- 製造業
課題：製造設備の不良・故障によるタイムロス
活用法：製造設備に通常設置されている表示灯（稼働状況を表示する三色灯など）に照度センサを組み合わせ、機械の稼働状況をPC等で一元管理
効果：生産計画や作業員配置の改善により効率的な生産活動を実現
- 福祉分野
課題：少子高齢化による要介護者の増加と介護人材の不足
活用法：非接触型のセンサにより福祉施設入居者の脈拍や呼吸を24時間モニター管理
効果：スタッフの負担を軽減し、労働環境を改善

【AIの活用】

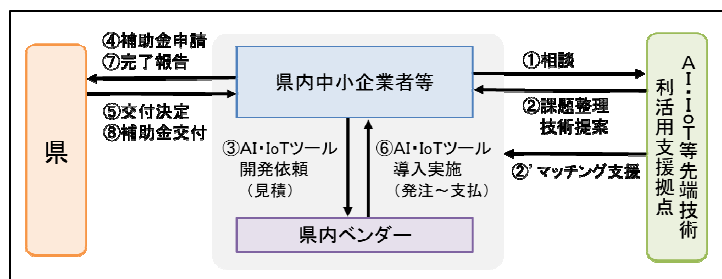
- サービス業
課題：人手不足による経営者の長時間労働
活用法：決済情報、在庫状況、従業員勤務状況、店舗前の交通情報等をもとに、AIがスタッフのシフト計画を自動作成
効果：必要最小人員による店舗運営が可能になり、事務作業も効率化
- 旅客運送業
課題：空車タクシーによる運行コストの増大
活用法：タクシーの運行データ、気象情報、周辺施設情報等をもとに、AIが必要予測を行い運転手に配信
効果：乗車率が上昇し、台数あたりの稼働率が向上

申請方法

初めに、「AI・IoT等先端技術利活用支援拠点」にご連絡・ご相談いただき、同拠点から課題の整理や技術提案を受けてください。

同拠点への相談結果を踏まえて事業計画を作成した上で、県に応募書類をご提出ください。（拠点への相談を経ずに応募を行うことは出来ません。）

● 申請スキーム



【AI・IoT等先端技術利活用支援拠点】

（公益財団法人長野県中小企業振興センター内）

〒380-0928 長野市若里一丁目18番1号

電話 026-227-5028

E-mail ai-iot@icon-nagano.or.jp



WEB相談フォーム▶

【問合せ先】

長野県産業労働部 産業立地・経営支援課 中小企業支援係

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

電話 026-235-7195 E-mail keieishien@pref.nagano.lg.jp